蚊とはえ退治

＝蚊やはえについて知識を得ましょう＝

蚊とはえの最盛期となりましたが、安い経費と少ない労力で効果的な駆除を行うためには蚊やはえについての知識を得ることです。このたびはえについていろ〳〵お知らせいたしましょう。

一、はえの種類

はえは日本だけでも約七十種類ほどありますが、その中で私達に最も関係の深いものは次のものであります。

○イエバエ＝家の中で見られる最も普通のはえで中型灰褐色をしている。成虫は食品、食器、厨芥、馬糞などに集る

○ヒメイエバエ＝イエバエより小型で家の中でよく天井の下をくるくる飛び廻っている。

○オオイエバエ＝イエバエよりやや大型で脚の色が褐色をおびており人家附近に普通られる

○クロバエ＝黒色で背味をおびた大きなはえで幼虫は腐肉や糞便ためによく発生し獣、魚肉乾物などに多く集る。

○キンバエ＝背藍色か緑色に輝く中形乃至大形のはえで野外の糞便や動物の屍体などに多く集る（魚屋の店先に多い）

○ニクバエ＝一名シマバエと呼ばれ背中にはっきりした三本のたてじまのあるはえで魚肉、動物の屍体、糞便などにたかる

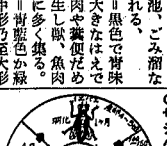
○サシバエ＝イエバエにやや似たはえで牛馬を吸血する。

二、はえの生活史

1　はえの一生

産卵数　個

イエバエ　一〇〇～一二〇
ヒメイエバエ　一〇〇
キンバエ　一〇〇～一五〇
サシバエ　一〇～一五
ニクバエ　一〇〇～一〇〇



成虫の生命は夏期において約二カ月（イエバエ）秋から冬にかけての寒冷期には一〇〇～一五〇日（ヒメイエバエ）長生します。

2　はえの習性

(イ)一般に明るい場所を好む（昼間活動性）

(ロ)食物は種類によって異る。イエバエは植物性を、キンバエ、ニクバエ、クロバエは動物の類は動物質を、サシバエは血液を好む。

(ハ)好む色と嫌う色があり一般に白、緑を好み、黒、赤を嫌う。

(ニ)飛翔距離又は行動範囲は種類によって異るがイエバエで二〇〇米位移動することが観察されている。しかし餌や隠れ場所が十分で極めてよい環境（はえによって）であれば、殆んど移動しない。

3　はえが媒介する伝染病

コレラ、腸チフス、パラチフス、赤痢、ライ病、結核、発疹、サルモネラ菌、小児マヒ、その他消化器系伝染病

三、はえの発生場所

はえの発生場所を知ることは蝿の駆除に最も大切なことであって、蝿の種類によってそれぞれ発生する場所は異るがすべて汚いものに卵を産みつける。即ちイエバエ、サシバエは植物性の腐敗物質に幼虫が発生する。農村で便池及び動物性の腐敗物に発生する。

キンバエは好んで動物に発生する。

ニクバエは動物の屍体に主として発生する。

四、はえの越冬状態

はえの越冬状態は種類によって異るが大体次のようである。

イエバエ　蛹（ごみ溜め）

ヒメイエバエ　成虫（家屋内）

クロバエ　蛹（動物の屍体）

キンバエ　蛹（野だめ）

ニクバエ　蛹（動物の屍体）

サシバエ　蛹（ごみ溜）

五、はえの発生源

はえが卵を産みつけて幼虫であるウジが発生する場所は次のものである。

1　発生源の除去

(イ)便池、肥溜、ゴミ溜、堆肥舎、畜舎、堆肥舎などであるから、はえを駆除するにはこれらの発生源をなくすることが根本である。

(ロ)汲取式便所は汲取口を閉鎖し、便器にもフタをして便池の中を暗くする事と共に窓には金網をはる。

(ハ)ゴミ箱には完全なフタをつけ箱は黒塗りとする。

(ニ)台所などから出る厨芥の管理を充分にする。

(ホ)肥溜には完全なフタを堆肥には充分な維持管理をする。

(ヘ)畜舎は清掃を励行し一週間一回は敷わらをとりかえる。

2　除

ウジは数日すると乗いも土中にもぐってサナギとなり四～六日で成虫になるから次のような方法で駆除する。

(イ)便所、ゴミ溜、畜舎、堆肥舎などのウジの発生しやすい場所の周囲の土を巾一尺、深さ三、四寸掘り返すとサナギが出てくるから焼き殺すか、一尺～一尺五寸程度の穴を掘って埋める。寒先のハエが出る前から始めてその後月一回位繰返すと僅かな労力で極めて効果が大きい。

(ロ)発生場所にはゾール剤リンデン乳剤などを散布する。

3　成虫の駆除

(イ)見つけ次第はえ叩きでたたく。またハエとりリボン、ハエ取りがある。

(ロ)屋内や畜舎にはDDT油剤（三カ月に一回）リンデン油剤（一カ月に一回）による残留噴霧を行う。

4　越冬ハエの駆除

(イ)便池、肥溜、ゴミ溜畜舎、堆肥舎などの周囲の土にもぐっているサナギを寒先に根絶する。

(ロ)日当りのよい部屋の隅や便所などにいる冬越しの成虫を見つけ次第に駆除する。

今年の蚊は！

計量器の定期検査

ものさし、ます、はかり等の計量器定期検査が次の日割で実施されますので該当区域の計量器使用者は、もれなく受検されるようご協力下さい。

忘れないで必ず受けましょう

検査場		計
沼垂小学校	8・27	
	8・28	沼垂上
	8・29	馬越、鏡ヶ岡
丸山小学校	8・31	北山、丸山
	9・2	岩船谷、西山、直り山、松山
	9・4	越岡、細山、上大淵、中大淵
大淵小学校	9・5	下大淵、西野、三百地、江口
	9・9	芳原、二、三、四丁目、東
	9・10	西龍ヶ島一、東龍ヶ島
	9・11	沼垂上六、七ノ丁
	9・12	東横町、沼垂上四、五ノ丁
沼垂支所	9・13	長潟、蒲原
	9・16	沼垂、八ノ、沼垂古船荷町
	9・17	沼垂船荷町一、船荷町二
	9・18	沼垂西片原一、二、三丁目
		沼垂古町四丁目
		沼垂他門一、二、三丁目
		西堀町

○検査受付時間　午前九時より午後三時まで

戸籍謄、抄本の手数料がかわりました

八月一日から
一枚四十円

戸籍謄本や抄本の交付手数料は、政令で定められているのですが、このたびこの政令が改正されたため今まで一枚につき「三十円」であったのが「四十円」になりましたのでお知らせいたします。

市営オート
やびこケイリン
8月27.28 29・31
9月1.2
発走11時40分
場外売場
新潟市公会堂東

共同募金の結果

目標額の96％

昭和三十一年度の共同募金は市民の皆さんから非常な御理解と御協力をいただき極めて好成績で終りましたことをここに深く感謝申し上げます。

なお募金の結果は次のとおりでありましたのでお知らせいたします。

一、共同募金の結果

1.　目標額　二、二五〇、〇〇〇円
2.　募金額　二、三五一、五四〇円
（目標額に対し九四・〇％）

	内訳	
1.	戸別募金	二、一七一、五六〇円
2.	街頭募金	一二九、九五〇円
3.	期日募金	一〇五、二一〇円
	大口募金	四三、八〇〇円
	利子	一、二三〇円
	計	二、三五一、五四〇円

二、追加割当枚数

五円　一、二三〇枚
（内訳、一、〇〇〇枚）

三、共同募金の配分額

五円	一、一〇〇枚	（内訳、一、〇〇〇枚）
四円	一、九二〇枚	（内訳、一、五〇〇枚）
		（内訳、四二〇枚）
計	一、〇四〇枚	（内訳、九二四円）
四円	三、三三枚	（内訳、一〇八円）
三円	三、三三枚	（内訳、一〇八円）
四円	一、九二〇枚	（内訳、一、五〇〇円）
		（内訳、四二〇円）
計	一、〇四〇枚	（内訳、九二四円）

四、結果

施設名	配分額
新潟市社会福祉協議会	一、〇九〇、〇〇〇円
新潟県社会福祉協議会	三〇、〇〇〇円
新潟県肢体不自由者福祉協会	三〇、〇〇〇円
新潟県精神薄弱者福祉協会	三〇、〇〇〇円
新潟県保護観察連合会	三〇、〇〇〇円
新潟県保護司会連合会	三〇、〇〇〇円
新潟県更生保護婦人会連合会	三〇、〇〇〇円
隣保館	三〇、〇〇〇円
関屋保育園	三〇、〇〇〇円
旭町保育園	三〇、〇〇〇円
山の下保育園	三〇、〇〇〇円
屋宅保育園	三〇、〇〇〇円
新潟市社会福祉協議会	三〇、〇〇〇円
合計	一、九九七、九五五円

五、はえの駆除法

1　発生源の除去

はえが卵を産みつけて幼虫であるウジが発生する場所は、肥溜、畜舎、堆肥舎などであるから、はえを駆除するにはこれらの発生源をなくすることが根本である。

(イ)汲取式便所は汲取口を閉鎖し、便器にもフタをして便池の中を暗くする事と共に窓には金網をはる。

(ロ)ゴミ箱には完全なフタをつけ箱は黒塗りとする。

(ハ)台所などから出る厨芥の管理を充分にする。

(ニ)肥溜には完全なフタを堆肥には充分な維持管理をする。

(ホ)畜舎は清掃を励行し一週間一回は敷わらをとりかえる。

2　除

ウジは数日すると乗いも土中にもぐってサナギとなり四～六日で成虫になるから次のような方法で駆除する。

(イ)便所、ゴミ溜、畜舎、堆肥舎などのウジの発生しやすい場所の周囲の土を巾一尺、深さ三、四寸掘り返すとサナギが出てくるから焼き殺すか、一尺～一尺五寸程度の穴を掘って埋める。寒先のハエが出る前から始めてその後月一回位繰返すと僅かな労力で極めて効果が大きい。

(ロ)発生場所にはゾール剤リンデン乳剤などを散布する。

3　成虫の駆除

(イ)見つけ次第はえ叩きでたたく。またハエとりリボン、ハエ取りがある。

4　越冬ハエの駆除

(イ)便池、肥溜、ゴミ溜畜舎、堆肥舎などの周囲の土にもぐっているサナギを寒先に根絶する。

(ロ)日当りのよい部屋の隅や便所などにいる冬越しの成虫を見つけ次第に駆除する。

共同募金の結果

目標額の96％

昭和三十一年度の共同募金は市民の皆さんから非常な御理解と御協力をいただき極めて好成績で終りましたことをここに深く感謝申し上げます。

なお募金の結果は次のとおりでありましたのでお知らせいたします。

一、共同募金の結果

1.　目標額　二、二五〇、〇〇〇円
2.　募金額　二、三五一、五四〇円
（目標額に対し九四・〇％）

	内訳	
1.	戸別募金	二、一七一、五六〇円
2.	街頭募金	一二九、九五〇円
3.	期日募金	一〇五、二一〇円
	大口募金	四三、八〇〇円
	利子	一、二三〇円
	計	二、三五一、五四〇円

二、追加割当枚数

五円　一、二三〇枚
（内訳、一、〇〇〇枚）

三、共同募金の配分額

五円	一、一〇〇枚	（内訳、一、〇〇〇円）
四円	一、九二〇枚	（内訳、一、五〇〇円）
		（内訳、四二〇円）
計	一、〇四〇枚	（内訳、九二四円）
四円	三、三三枚	（内訳、一〇八円）
三円	三、三三枚	（内訳、一〇八円）
四円	一、九二〇枚	（内訳、一、五〇〇円）
		（内訳、四二〇円）
計	一、〇四〇枚	（内訳、九二四円）

四、結果

施設名	配分額
新潟市社会福祉協議会	一、〇九〇、〇〇〇円
新潟県社会福祉協議会	三〇、〇〇〇円
新潟県肢体不自由者福祉協会	三〇、〇〇〇円
新潟県精神薄弱者福祉協会	三〇、〇〇〇円
新潟県保護観察連合会	三〇、〇〇〇円
新潟県保護司会連合会	三〇、〇〇〇円
新潟県更生保護婦人会連合会	三〇、〇〇〇円
隣保館	三〇、〇〇〇円
関屋保育園	三〇、〇〇〇円
旭町保育園	三〇、〇〇〇円
山の下保育園	三〇、〇〇〇円
屋宅保育園	三〇、〇〇〇円
新潟市社会福祉協議会	三〇、〇〇〇円
合計	一、九九七、九五五円

五、はえの駆除法

1　発生源の除去

はえが卵を産みつけて幼虫であるウジが発生する場所は、肥溜、畜舎、堆肥舎などであるから、はえを駆除するにはこれらの発生源をなくすることが根本である。

(イ)汲取式便所は汲取口を閉鎖し、便器にもフタをして便池の中を暗くする事と共に窓には金網をはる。

(ロ)ゴミ箱には完全なフタをつけ箱は黒塗りとする。

(ハ)台所などから出る厨芥の管理を充分にする。

(ニ)肥溜には完全なフタを堆肥には充分な維持管理をする。

(ホ)畜舎は清掃を励行し一週間一回は敷わらをとりかえる。

2　除

ウジは数日すると乗いも土中にもぐってサナギとなり四～六日で成虫になるから次のような方法で駆除する。

(イ)便所、ゴミ溜、畜舎、堆肥舎などのウジの発生しやすい場所の周囲の土を巾一尺、深さ三、四寸掘り返すとサナギが出てくるから焼き殺すか、一尺～一尺五寸程度の穴を掘って埋める。寒先のハエが出る前から始めてその後月一回位繰返すと僅かな労力で極めて効果が大きい。

(ロ)発生場所にはゾール剤リンデン乳剤などを散布する。

3　成虫の駆除

(イ)見つけ次第はえ叩きでたたく。またハエとりリボン、ハエ取りがある。

4　越冬ハエの駆除

(イ)便池、肥溜、ゴミ溜畜舎、堆肥舎などの周囲の土にもぐっているサナギを寒先に根絶する。

(ロ)日当りのよい部屋の隅や便所などにいる冬越しの成虫を見つけ次第に駆除する。